



この地域に住んでよかった

助け  よしみ

よし

み

8 月 1 日現在 <前月比>

65 歳以上男 1,707 人<+2>

65 歳以上女 1,997 人<-1>

高齢化率 21.11%<+0.03>

発行 吉身学区社会福祉協議会

☎077-583-1650

祝・ご長寿 敬老の日 9月19日

長年にわたり日本の社会に貢献されたご高齢の皆さまに感謝し、長寿を祝う日です。高齢者の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、ご長寿をお祝いいたします。令和 5 年 3 月 31 日までに満 100 歳以上、満 99 歳、満 88 歳の年齢を迎えられる方々に守山市より記念品を贈呈します。贈呈には民生委員・児童委員や市職員が訪問します。

先進地等交流研修会のお知らせ【広報部会より】



滋賀県庁で議場、防災センターなどを見学します。（市バスを利用します）

【日時】

9 月 27 日（火）午前 9 時 15 分出発
午後 3 時 30 分着予定

【集合場所・時間】

吉身会館・午前 9 時集合

【研修先】滋賀県庁

【参加費】1,000 円（当日徴収）



【定員】40 名（先着順）

【申込期間】

9 月 2 日（金）～ 9 月 13 日（火）締切

【対象者】

吉身学区にお住まいの方で、自治会の福祉活動に携わっておられる方

【申込先】吉身会館 Tel 583-1650

※電話にてお申込ください。

受付時間：平日 午前 9 時～午後 5 時
担当 西野

9月21日は世界アルツハイマーデーです！！

中部地区

地域包括支援センター 9月

- ・アルツハイマーデーは、アルツハイマー病等の認知症に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。
- ・1994（平成6）年 9 月 21 日、スコットランドのエジンバラで第 10 回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催され、会議の初日を「世界アルツハイマーデー」と宣言しました。
- ・アルツハイマー型認知症は、新規の記憶に影響のある海馬（かいば）等の脳の萎縮により症状が現れる脳の病気です。
- ・早期診断と早期対応により病気の進行を遅らせることができます。
最近もの忘れが多くなってきたと感じた場合は、一度専門医を受診することをお勧めします。
- ・医師に相談するのは敷居が高いと感じる人は、中部地区地域包括支援センターにお電話ください。もの忘れ相談をお受けしています。（訪問での対応も可能です）
- ・市内小学校や自治会で、認知症サポーター養成講座を実施することにより、地域における見守りの輪が広がっています。認知症サポーター養成講座は出前講座として行っていますので、お気軽にご相談ください。

☆ 9 月の「こもれび café」は・・・☆

9 月 13 日（火） 13:30～15:00
守山市立図書館 活動室にて

「お話ししよう（仮）」



中部地区地域包括支援センター
（すこやかセンター2階）

☎ 077 (584) 5519

Fax 077 (584) 5363

担当：遠藤・井上